

平成 18 年 5 月 25 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ケ ー ュ ー  
代 表 者 の  
役 職 氏 名 取 締 役 社 長 井 上 恵 博  
(コード番号 9856 東証第二部)  
問 合 せ 先 経 営 企 画 室 長 堀 内 伸 泰  
T E L 042-796-6111

## 連結中期経営計画の策定について

当社は、市場環境の変化に対応し、グループ全体の中期的な成長戦略を推進するため、2006 年度～2008 年度の 3 ヶ年計画を策定しましたので、その概要について下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画策定の背景

当社は、新車及び中古車の販売並びにアフターサービスをコアビジネスとし、グループ企業 4 社を通じお客様に品質の高い商品及びサービスを提供してまいりました。グループの業績は概ね堅調に推移しておりますが、自動車販売業界を取り巻く環境は今後一層厳しさを増すことが予想され、かかる環境の変化に柔軟かつ機敏に対応し、グループの企業価値をさらに高めるために、2009 年 3 月期を最終年度とする中期的な成長戦略を策定するものです。

#### 2. 中期経営計画の骨子

(1) 本計画は、2007 年 3 月期から 2009 年 3 月期までの 3 ヶ年間とし、最終年度の数値として、連結売上高 620 億円、連結営業利益 31 億円を目標といたします。なお、2006 年 3 月期の連結売上高は 477 億円、連結営業利益は 23 億円であります。

(2) 上記目標達成のための主な施策は、セグメント別に以下のとおりです。

輸入車につきましては、メルセデス・ベンツ及びBMWという 2 大プレミアムブランドの強みを活かし、店舗のリニューアル並びに移転新設を積極的に行うことにより、店舗の集客力向上を図ります。

ケーユーが長年に亘って培ってきた国産中古車ビジネスのノウハウを活用し、メル

セデス・ベンツやBMWなどの輸入中古車につきましても、高品質の商品を提供することにより、輸入中古車ビジネスの拡大を図ります。

国産中古車につきましては、いままでのビジネスモデルをベースとしつつも、既存の商圈にとらわれず、関東周辺地域への店舗展開を積極的に行うとともに、重要な機能の本部集中により、各店舗のオペレーションコストを削減し、収益性と効率性を重視した店舗運営を図ります。また、旗艦店である本店につきましては、大幅なリニューアルを行うことにより、売り場面積の拡大と集客力の向上を図ります。

海外展開を含め新規ビジネスに対しましては、収益性やリスクを十分踏まえつつ、積極的に取り組んでまいります。とりわけ、M & Aは重点施策と位置づけ、積極的な推進により事業規模の拡大と企業価値の向上を図ります。

経営の機動性を更に高め、かつグループのシナジー効果を最大限発揮するために、現在の組織形態を変更し、持株会社への移行を図ります。

(注)本資料に含まれる将来の予測に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、今後の経済情勢や事業運営等内外の状況変化により、実際の業績等が記載の予想値と大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

以上